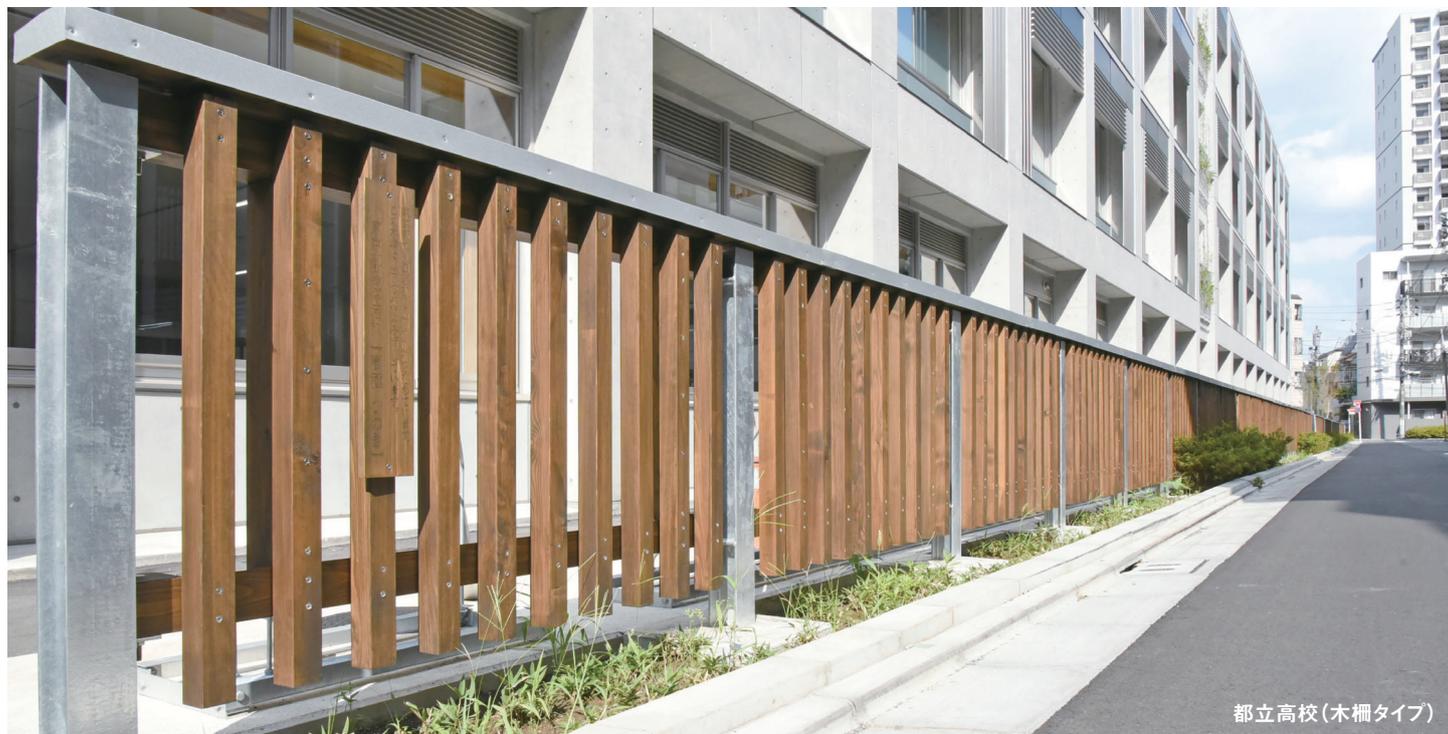


「国産木材を活用した塀等の設置ガイドライン」対応

東京都ガイドライン仕様の木塀



都立高校(木柵タイプ)

木柵
タイプ



木塀
タイプ



乾式加圧式保存処理木材を使用した木塀

1 優れた寸法安定性

乾式保存処理は、水を一切使用せず乾いたままの状態です上がるため、曲がりや反りなどの寸法変化がほとんど起きません。

2 処理後すぐに納品

乾式保存処理は、水を一切使用しないため、処理した木材を再乾燥する必要がありません。そのため、処理後すぐに納品や施工が可能です。

3 ガイドライン保存処理性能区分に合致

東京都ガイドライン木製フェンスの木部の仕様である「保存処理性能区分」等に合致しています。

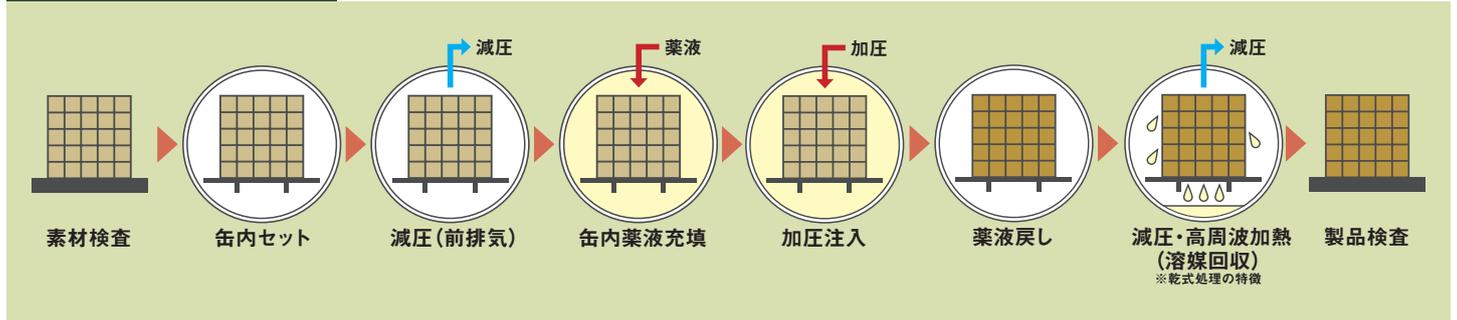
乾式保存処理について

木材の加圧式保存処理には、湿式保存処理と乾式保存処理があります。

越井木材工業株式会社の東京都ガイドライン仕様の木製フェンスには、乾式保存処理木材（ニッサンクリーンAZN 処理木材）を使用しています。



乾式処理の工程



乾式処理された木材の特長

寸法安定性

処理前後の寸法変化率（巾、厚）は±1%程度です。

樹種	乾式処理前後寸法変化率（%）					
	木口 150mm		中央部		木口 150mm	
	巾	厚	巾	厚	巾	厚
スギ	-0.1	-0.21	-0.34	-0.18	-0.1	-0.16
ヒノキ	0.1	0	0.04	0.01	-0.08	0.04

耐久性

最も劣化の促進する地面に接する箇所の評価で、15年以上の耐久性があることが確認されています。

<土中埋設試験の結果>



試験風景



ニッサンクリーンAZN 木材



無処理木材

処理後すぐに納品できる

乾式保存処理では水を使用しないため、処理した木材を再乾燥する必要がなく、処理後すぐに納品や施工が可能。通常の湿式保存処理に比べ、約1ヶ月納期を短縮できます。

環境にやさしい

燃焼時に発生するガスに含まれる成分は無処理材とほぼ変わりなく、通常の木材と同様に処分が出来ます。

認定・認証

各種公的期間により認定、認証を受けています。

- 日本農林規格 (JAS)
- 製材の日本農林規格該当薬剤 (AZN)
- 日本産業規格 (JIS)
- JIS K 1570 該当薬剤 (AZN)
- 財団法人日本住宅・木材技術センター
優良木質建材等認証 (AQ 認証) 対象薬剤
- 社団法人 日本木材保存協会 (JWPA) 認定 (認定番号 A-5464)



www.koshii.co.jp

加工技術・資料提供：兼松サステック株式会社

[本社] 〒559-0026 大阪市住之江区平林北 1-2-158
TEL: 06-6685-2064 FAX: 06-6682-2714
[東京出張所] 〒272-0133 千葉県市川市行徳駅前 1-27-17
TEL: 047-395-6321 FAX: 047-395-6324
E-mail: info@koshiiwoods.com